

かべ新聞の「テーマと記事」を決めよう

テーマ	何を伝える	
トップ 記事	1番 伝えたいこと	
セカンド 記事	2番目に 伝えたいこと	
サブ 記事①	その他の記事	
サブ 記事②	その他の記事	

※なぜだろう不思議だなと思うこと。これは、面白いと思ったこと、今まで分からなかったけど、分かったこと、はじめて知ったこと、みんなに教えてあげたいことをテーマにしましょう。

デジタルカメラでさつえい撮影しよう

1 使う前に

＜カメラの持ち方・構え方＞

- ① 足を軽く開き、体全体を安定させる。
- ② カメラを持つ方の腕うでは、ひじを軽く体につける。

（三脚を使って固定する方法もある）



＜光の方向は？＞

- ① 逆光になっていないか確かめる。
 - ・ 明かりさしている方向にカメラを向けてとる場合は、ストロボ（照明）を使う。
- ② 立つ位置は安全な場所か確かめる。
 - ・ 車や人通りのあるところや機械きかいなどが動いている所では、注意する。

2 使う時に

- ① 大きさがわかる物と並べて撮ると、実施の物の大きさも分かりやすい。
- ② 大きな物を背景に入れて人物を撮るときは、背景から離れて（人物はカメラに近づいて）撮ると、人物が大きく撮れる。
- ③ 背景の大きさを比較したいと場合は、すぐ側に立つ。
- ④ 植物などをアップで撮るときは、接写モードにする。
- ⑤ ビデオカメラで撮影するときは、カメラをゆっくりと動かす。

デジカメ（デジタルカメラ）のよいところ

- ・ 写真として記録し、コンピュータに取り込むことができる。

ビデオカメラのよいところ

- ・ 動きや音を記録することができる。

さつえい撮影をするときは、撮影していい場所かどうか確かめ、人を撮るときは相手に許可をもらうこと。



インタビューをしよう

1 インタビューの準備をしよう

- ① 聞きたいことをまとめる。
 - ・聞きたいことを 「か条書き」にまとめる。
 - ・インタビュー台本を作る。
- ② 取材の予約をする。
 - ・手紙やファクス、電話などで取材の予約をする。
 - ・取材先に目的、人数、質問などを伝えておく。
- ③ 取材用具を整える。
 - ・メモ用紙・インタビュー台本 ・筆記用具・カメラ ・音声レコーダー
 - ※撮影をするときは相手に断る。
- ④ 役割を決めて、練習をしておく。

2 インタビューをしよう

※取材場所には5分前には到着する。

- ① あいさつをし、自己紹介をする。
- ② 用件・目的を伝え、質問をしてもよいか尋ねる。
- ③ 台本をもとにインタビューを始める。
- ④ 取材メモをとる。
 - ・短く 「か条書き」にする。
 - ・キーワードを中心に書く。
 - ・自分の感想を入れる。

3 インタビューから帰ってきてから

- ① お礼の手紙を出す。
- ② 取材メモを整理する。

インタビューのコツ

- ・ あい相づちを打ちながら聞く。
- ・ 質問は相手の話が ひとくぎ一区切りついてからする。
- ・ ていねいな言葉づかいで話す。
- ・ もっと聞きたいことはないか、考えながら聞く。



電話で取材しよう

1 電話をかける前に確認しよう

- ① 相手の電話番号を調べる。会社や市役所などに電話をかける場合は、話したい人の担当や課も調べておく。(〇〇会社〇〇担当、〇〇市役所〇〇課など)
- ② 質問をまとめる(3つぐらい)。簡単に分かりやすくまとめる。
- ③ 電話をかける人は一人にする。代表者を決めておく。
- ④ 友だち同士で練習をしてからかける。



2 電話をかけよう

- ① 相手の人を確認してからあいさつをする。
- ② 自己紹介をする。
- ③ 用件を伝えて、相手の都合を聞く。
- ④ 都合がよければ、質問する。
- ⑤ メモをとりながら話を聞く。

たとえば、こんなふうに

もしもし、〇〇さんですか。こんにちは。
わたしは坂井市〇〇小学校〇年生の〇〇
といます。

わたしは、今、子ども会で里山について調
べています。

そこで、里山について3つ、質問したいこ
とがあります。今、お聞きしてもよろしいで
すか。

3 電話をかけるときに注意しよう

- ① ゆっくり、はっきりとした声で話す。
- ② だらだらと長く話さない。
- ③ と中でほかの人と代わらない。
- ④ 相手の人の話をよく聞き、メモをとる。
- ⑤ 電話をかけるときは、家の人に断ってからかける。

ワンポイント アドバイス こんなときには こう言おう

- 電話をまちがえたとき → 「すみません。まちがえました。」
- 都合が悪いと言われたとき → 「いつ、お電話すればよいでしょうか。」
- 聞き取れなかったとき → 「すみませんが、もう一度お願いします。」

公共施設の連絡先

福井県	福井県立図書館	0776-33-8862
	福井県文書館	0776-33-8890
	福井県立歴史博物館 (福井県の歴史、地名など)	0776-22-4675
	福井県児童科学館 (エンゼルランドふくい)	0776-51-8000
福井市	福井市自然史博物館	0776-35-2844
鉄道	J R 西日本福井地域鉄道部	0570-00-2486
	えちぜん鉄道	0120-840-508
	福井鉄道	0778-21-0700
バス	京福バス	0776-57-7700
	コミュニティバス 坂井市総合政策部公共交通対策課	0776-50-3077
	西日本 J R バス	0570-00-2424
飛行機	小松空港	0761-21-9803
	福井空港	0776-51-4066
試験場	福井県農業試験場	0776-23-6111
	福井県畜産試験場	0776-81-3130
	福井県水産試験場	0776-26-1331
	福井県工業技術センター	0776-55-0664

坂井市内 各コミセン (午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 15)

コミセン	電話	コミセン	電話	コミセン	電話
三国	81-6400	磯部	66-7430	春江中	51-1104
雄島	81-3553	高棕	68-0843	春江西	51-5219
加戸・公園台	82-0356	高棕西部	66-0047	大石	72-0002
新保	82-0355	高棕東部	66-4422	春江東	51-0187
浜四郷	81-3001	丸岡城のまち	66-1276	東十郷	66-4567
三国東部	81-2761	のうねの郷	66-7446	大関	72-1957
三国木部	81-2778	のうねの郷第二	66-0493	兵庫	72-1898
鳴鹿	66-7452	竹田	67-2543	坂井木部	72-0007
鳴鹿第二	66-1094	江留上	51-0829		

インタビューメモ

年 名前

目的

インタビューをする前に

- ① だれに何を聞くか（聞くことをメモする）
- ② 目的を伝えて願います（電話など）
- ③ 相手の都合を聞き、インタビューの日時を決める
- ④ インタビューの練習をする

インタビューの様子を、デジタルカメラやICレコーダーに記録しておくのもいいね。
ただし、相手の了解をとって

【進め方】

1. あいさつ「こんにちは」
2. 自己しょうかい「〇〇小学校〇年の〇〇です。」
3. 説明「～について調べています。お話を聞かせて下さい。」
4. インタビュー「インタビューは〇つあります。一つめは～です。…」
5. 質問「〇〇ですが、～はなぜですか。」
6. お礼「おいそがしい中、ありがとうございました。」



インタビュー

固有名詞と数字は正確にメモしよう。
(例：人や建物の名前、大きさや重さ、長さなど)

集まる時間

だれに _____

いつ 月 日 () : _____

打合せの時間の10分前には集合しよう。

どこで

質問
.....
.....
.....



答え
.....
.....
.....

質問
.....
.....
.....



答え
.....
.....
.....

質問
.....
.....
.....



答え
.....
.....
.....

